

第6回パラフットボールボランティア研修 10月30日(金)

参加者 10名 ズーム参加 1名

18時30分～18時45分 【アイスブレイク・絆ゲーム】

18時45分～19時20分 【CP サッカー】

19時20分～20時20分 【ブラインドサッカーボランティア】

20時20分～20時30分 【振り返り】

【アイスブレイク・絆ゲーム】

互いに相手の方に手のひらを向けるように片手を出し、手のひらをピタリと合わせて、互いに言葉をかけず、手のひらが離れないよう相手と呼吸を合わせ、押したり引いたり、上下左右に動かしたりします。

今回は、コロナなので掌を合わせるは見合わせて、20cmほど離して行いました。そのあとに、割りばしを挟んで行いました。

主導権で迷っていましたが、すぐに慣れて楽しく取り組んでいました。主導権についてはどのように感じていたでしょうか。笑顔が自然と出てきて、アイスブレイクの目的達成。

次に目を閉じてやってみました。この時は、指示する方を決めてみました。上は上、下は下、しかし、前後や、左右は逆の指示をしなければなりません。ブラインドサッカーのガイドにつながります。体験の前の研修としては面白いと思いました。

【CP サッカー】

CP サッカーの歴史や世界での様子、日本での普及について、CP 選手の児玉さんから学びました。

競技時間、特別なルール、出場できる選手等、知らなかったことがたくさんありました。

児玉さんが、CP サッカーに出会うまでのお話は興味深く、家族も応援していることが良く伝わってきました。また静岡のアンプティサッカーが練習場を提供していることを知りました。

最後に児玉さんを紹介する動画を見ました。

【ブラインドサッカーボランティア】

FC コレチーボ静岡のガイドアキさんにお話を伺いました。

- ・アキさんが視覚障がいについて興味を持った理由！
- ・視覚障がいのことを仕事するまでに学んできたこと！
- ・ブラインドサッカーへの思い！（FC コレチーボ静岡へ）
- ・FC コレチーボ静岡について
- ・ガイドの楽しさ、ボランティアの内容
- ・視覚障がい者支援のスマホアプリについて

【振り返り】

- また新しい知識を得た。
- スマホアプリでは、時代を感じる。
- 楽しい体験ができています。電動でも考えていきたい。
- 特徴は何か？しっかり話せるようになりたい。
- なぜボランティアをしているのか、もっと知って言語化できるようにしたい。
- アプリを使うとつながりが持てて良い。